

1 組同級会レポート

2月19日(日)に1組の同級会が別所温泉「七草の湯」で開催された。昨年に続いての開催であるが、卒業から50年を迎えたということで温泉宿での一泊同級会となった。当日は穏やかな天候に恵まれ無言館、北向観音、常楽寺などをそれぞれに訪れたあと宿に集まった。出席は12名、上田周辺から竹下通廣君、込山祥治君、北澤光二君、工藤良一君、黒澤俊直君、田中穂積君、荻原重明、関東からは清水俊文君、牧野泰晴君、柳沢賢次君、田村栄治君そして、京都から高寺賢吉君が参加した。

浅間山から上田市街まで一望できる最上階展望大浴場にてゆっくりと温泉につかった後、宴会は幹事田中君から「30. 10 運動」食べ残しを減らす宴会にしようという提案があり、再会を祝す乾杯で始まった。

各自の自己紹介も進むにつれ、隣からの解説が入り、関連のエピソードが紹介されるなど大いに盛り上がった。宿の染谷高出身の女将は同級会に女子の参加のないことを気遣ってか、染谷に通う我らのマドンナを演じ、心持ちだけ高校生となった皆をさらに舞い上がらせた。

二次会は持ち寄った銘酒を片手に、各教科の先生方の話題でひとしきり盛り上がった。先生方の記憶に残る話や先生方の特徴ある講義など話は尽きず、いつの間にか夜は更けて、酒の力か友との再会の心地よさなのか、一人欠け二人欠けして、二次会はいつしか終焉を迎えていた。

(2017年2月21日 荻原重明 記)



後列左より、荻原、清水、工藤、黒澤、込山、田中、田村

前列左より、北澤、柳澤、竹下、牧野、美人女将、高寺